

技術科学学習指導案(略案)

令和元年 11 月 12 日 (火) 第 3 校時 第 2 学年
2 年 1 組 (木工室) 指導者 木内崇道

(1) 授業研究会協議の視点

- ①実習で取り組んだことを実生活でも活かすことができる生徒
- ②日常生活における保守点検について考え、その必要性や責任に気付き意識して生活していける生徒

(2) 題材名 エネルギー変換を利用して動作を行うものを作ろう

(3) 本時のねらい 身近なものの保守点検について考えさせることで、日常での保守点検の必要性を理解させる。

(4) 展開 (本時 17/20)

	生徒	教師
めあてをなげくり 10	<p>これまでの学習を振り返り、本時のめあてにつなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ あんしんライトを完成させた。 ・ 長く使っていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習のつながりをもたせるために、前時までに作ったあんしんライトの製作を振り返る。 ・ 本時ではあんしんライトを長く使っていくために、保守点検について考えていくことに気付かせる。
	めあて 日常における保守点検の必要性を理解しよう。	
課題をじっくり 25	<p>目に見えるものから保守点検が必要なものを見付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コンセント ・ 黒板クリーナー ・ 蛍光灯 <p>見付けたものからどんな保守点検の方法があるのかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ほこりをとる ・ 電灯を取り換える <p>保守点検を怠った場合の事故について知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業者が行う点検と比べて保守点検は誰でもできることを捉えさせるために、点検と保守点検の違いについて触れておく。 ・ 木工室にあるもので保守点検が必要なものを探させることで、身近に保守点検が必要なものがあることに気付かせる。 ・ 保守点検の方法までは考えずに探させることで、より多くのものを見付けられるようにする。 ・ 見付けたものの中からそれぞれ保守点検の方法を考えさせることで、どんな方法があるのか気付かせる。 ・ 個人の考えを全体で共有するために、グループで考えた内容を発表し合い、ホワイトボードに書かせる。 ・ 保守点検を怠った場合の事故について知ることで、保守点検の必要性や責任を捉えさせる。
まとめ 10	自分が家庭でできそうな保守点検について考える。	自分のこととして考えさせるために、家庭で保守点検が必要なものを見付けさせる。
	<p>評価項目【評価の観点】</p> <p>生活の中で保守点検の必要性について理解している。【ワークシート、観察(知識・理解)】</p>	
振り返りを 5	本時での学習を再確認し、次時につなげる。	保守点検の法律を紹介することで、自分が家庭で保守点検できるものについて再確認させる。

一人1研究授業まとめ

技術科 木内 崇道

1 題材名「エネルギー変換を利用して動作を行うものを作ろう」 本時17時間目

ねらい「日常における保守点検について考えよう」

2 成果

(1) <小野の教科指導の重点について>

「家庭や地域の一員として生活の自立を目指し、生活をより良くしようとする力を身に付けることができる。」について

○より良い生活を送るために保守点検が大切ということに気付くことができていた。

(2) <まとめ・振り返りの充実と個に応じたつなぎ教材の活用について>

①復習型

学習過程

あんしんライトの製作を経て、あんしんライトを長く使用していくための保守点検についての学習につなげる。

○あんしんライトを手元に置いておきながら学習を進めたことで、具体的な機器（あんしんライト）の保守点検方法を意識させることができた。



授業改善に向けて、私はこうします！

課題

- ・発問の精選
- ・生徒に問いかけたときに、生徒が少し考えることができる間
- ・生徒が話を聞く姿勢になるための間
- ・知識面で、教えてしまった方がよいものと、生徒に考えさせたいものを分ける
- ・例を提示して生徒が学習に入りやすいようにする

改善策

- ・全体に指示や発問をするときに一度の話で全員が理解できるように、聞く姿勢になるまで話し始めずに待つようにする。
- ・間を作る余裕を持たせるために、生徒に問いかける内容をよく考え、考えても答えの出ないものは教師から教えるようにする。（発問の精選）
- ・発問計画、板書計画をたて、生徒の実態や姿をもっとよく予想して臨むようにする。
- ・実態に応じて発問の間や考える時間を変えていけるようにする。